

膵頭部手術後膵液瘻に再建術式の与える影響 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2021年12月8日)～2022年3月31日

〔研究課題〕

膵頭部手術後膵液瘻に再建術式の与える影響に関する後ろ向き研究

〔研究目的〕

本研究は、これまでに帝京大学肝胆膵外科に蓄積されたカルテのデータを調査・解析することで、過去そして現在の症例で治療効果・有害事象を明らかにします。

〔研究意義〕

膵切除の中でも膵頭十二指腸切除術は、いまだに周術期死亡率が1%程度リスクがあり、膵頭十二指腸切除術後合併症で膵液漏に伴う出血は術後死亡の主な原因であります。これらに対しては、診療録に記載された過去のデータをふりかえる研究(後ろ向き観察研究)が非常に有用な手法として盛んに行われています。本研究の解析で得られた知見を学会・論文を通じて医療レベル全体の向上を図るとともに、今後診療をうけていただく症例に良質な医療を提供するための資料として活用することで更なる治療成績の向上や有害事象の発生低下を目指します。

〔対象・研究方法〕

2010年4月より2021年6月までに当院で行われた膵頭十二指腸切除術296例を対象としたそれらの臨床経過に関して後ろ向き調査を実施し、診療の際に得られたカルテ情報や画像情報、血液・尿サンプルの既知のデータを用いて、術後のドレーンアミラーゼ値の変化を収集します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部外科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報の保護に留意し、匿名化・保管・破棄の方法に配慮します。患者情報は研究終了後、帝京大学臨床研修センターで10年間保管後に破棄します。

〔その他〕

研究参加による経済的な利益は発生しません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 氏名佐野圭二 職名帝京大学医学部外科学講座 教授
研究分担者: 氏名肥沼隆司 職名帝京大学大学院医学研究科医学部外科学講座 大学院生
所属: 帝京大学医学部外科学講座
住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1
TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 33714]